

「対話イン近畿大学 NEDO 2016 年度」 事後アンケートまとめ

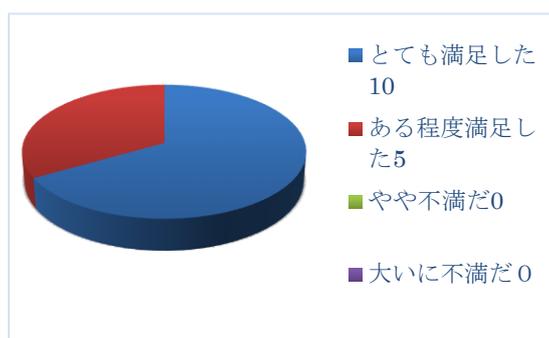
(単位:人)

| | 学 部 | 修 士 | 計 |
|-------------|-----|-----|----|
| 工 学 (原子力系) | 3 | | 3 |
| 工 学 (非原子力系) | 12 | | 12 |

アンケート回収総数 15 通。参加者全員が学部 2 回生である。

(1) 講演の内容は満足 of いくものでしたか？その理由は？

① 第一部



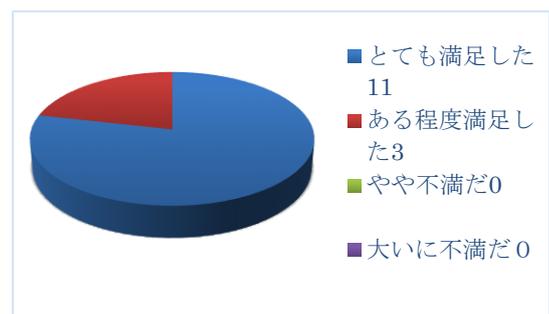
- ・原子力の必要性について聞くことができた
- ・これまでの知識を深めることができた
- ・原子力に合理性があることが分かった
- ・サイクルの必要性を改めて認識した
- ・FBR など未知のことを知ることができた
- ・既に知っていた

② 第二部



- ・もんじゅのとてもディープな話が聞けた
- ・もんじゅの立ち位置など、関わっている人ならではのことを知ることができた
- ・もんじゅに対して何の知識もなかったので、とても参考になった
- ・ニュースなど見てもよく分からなかったが、聞いて良く分かった
- ・もんじゅの廃炉の理由が分かった
- ・既に知っていた

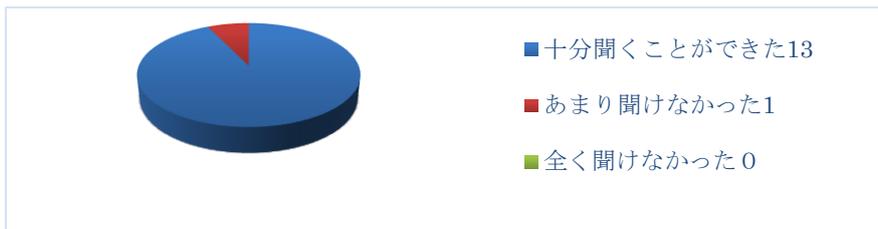
(2) 対話の内容は満足 of いくものでしたか？その理由は？



- ・一つ一つ丁寧に質問に答えてもらえた
- ・自分の意見や質問に答えてもらえて良かった
- ・有意義な時間を過ごすことができ、楽しかった
- ・安全の考え方など面白い知識を知ることができた
- ・本では知ることができないようなぶっちゃけ話が聞けた
- ・話す内容をもう少し決めて欲しい

(回答なし 1件)

(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

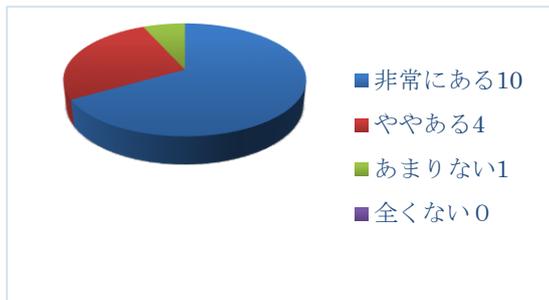


(回答なし 1件)

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？

- ・FBRの必要性が分かった
- ・世界での原子力のとらえ方を知ることができた
- ・現場の体験談から将来をイメージできた
- ・安全とは何かについて話すことで、他の方の安全に対する考え方が分かった
- ・自分をしっかり保ち、情報に惑わされないこと
- ・別の価値観を知った
- ・迫り来る放射性廃棄物の問題を軽視していると感じた

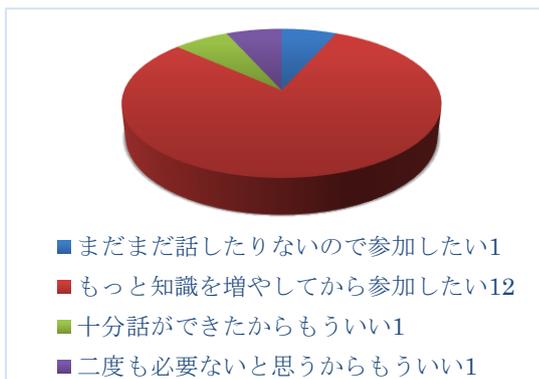
(5) 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？



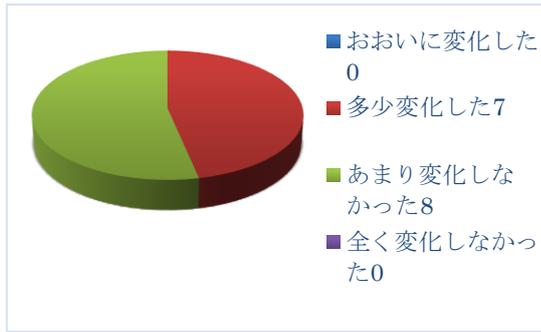
- ・本で読んだことと現実の違いを知ることができる
- ・普段聞けない貴重な話が聞け、自分の成長につながるような気がする
- ・年齢が離れていると視点が全然違うと感じ、とても勉強になる
- ・今までの豊富な経験を聞くことができ、昔と今でどのようなギャップがあるのか確認できる

- ・先生に聞きにくいことでもシニアの方には気軽にいろんなことが聞ける
- ・人生の先輩であり、自分の興味ある話ができる

(6) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？

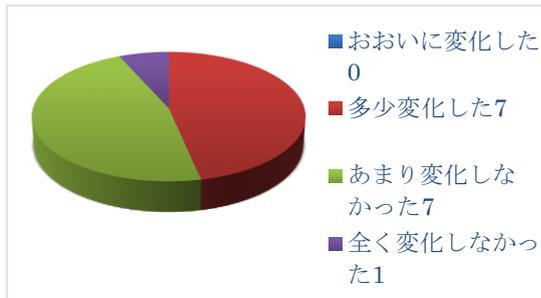


(7) エネルギー危機に対する認識に変化はありましたか？その理由は？



- ・再生可能エネルギーに対する見方が変わった
- ・危機感を感じていた
- ・やばいと云う認識はゆるがない
- ・元々の考えを再認識できた
- ・元々原子力の必要性を感じていた
- ・世間はあまり興味を持っていない

(8) 原子力に対するイメージに変化はありましたか？その理由は？



- ・原子力の必要性を再認識した
- ・もんじゅが何故廃炉になったか、聞いて考えが変わった
- ・もんじゅの仕組みなど知ることができた
- ・普段 TV で見る情報は信じない方が良くと判明した
- ・昔の話を聞いて今との違いが分かった

(9) 対話の内容から将来のイメージができましたか？その理由は？



- ・地球の資源はあとすこしでひからびてしまう
- ・未来のイメージはこれから見つけて行く
- ・未来が良く分からない
- ・そういった内容を質問しなかった
- ・(社会にでてからの) 英語の重要性がわかった
- ・就活の話も少し聞けた

(10) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・講演の内容を二部に分けて詳しく聞くことができて良かった
- ・密度の高い時間を過ごせた
- ・普段知ることのできない知識を入手できたので良かった
- ・何を言っても推進派に持って行くのはどうかと思う。相手の意見をくみ取った上で、正しい意見を返すべきだ。
- ・お忙しい中、僕たちのために対話に来ていただき有り難うございます

以上(まとめ: 矢野隆)